

広島市の工業

- 2020 年工業統計調査結果の概要 -

令和 2 年 6 月 1 日現在で実施された「工業統計調査」の結果、広島市の製造業に属する従業者 4 人以上の事業所数は 1,109 事業所で、前回調査と比べ(以下「前回比」という。)1.5%の減少、従業者数は 5 万 5,772 人で、前回比 1.0%の減少でした。

また、製造品出荷額等は、3 兆 1,008 億 3,951 万円(前回比 2.1%の減少)、付加価値額は 8,621 億 3,702 万円(前回比 6.9%の減少)となりました。

主要項目統計表

単位: 人, 万円, %					従業者 4 人以上				
区分	事業所数		従業者数		区分	製造品出荷額等		付加価値額	
		増減率		増減率			増減率		増減率
平成 28 年	1,395	12.6	54,792	1.5	平成 27 年	300,345,088	10.6	101,142,222	6.1
29 年	1,201	△ 13.9	54,674	△ 0.2	28 年	301,801,648	0.5	107,577,050	6.4
30 年	1,161	△ 3.3	55,734	1.9	29 年	320,755,436	6.3	113,356,092	5.4
令和 元年	1,126	△ 3.0	56,341	1.1	30 年	316,674,129	△ 1.3	92,557,214	△ 18.3
2 年	1,109	△ 1.5	55,772	△ 1.0	令和 元年	310,083,951	△ 2.1	86,213,702	△ 6.9

注1 下線の年次は「経済センサス-活動調査」、その他の年次は「工業統計調査」の数値である。

2 「経済センサス-活動調査」と「工業統計調査」は母集団となる名簿情報がそれぞれ異なることから、比較の際は留意すること。

3 平成27年の製造品出荷額等及び付加価値額については、個人経営調査票による調査分を含まない。

1 事業所数

従業者数 4 人以上の事業所数は 1,109 事業所で、前回調査と比べ 17 事業所(1.5%)減少しました。

(1) 産業別の状況

食料品が最も多く 169 事業所で全体の 15.2%を占めています。次いで、金属製品が 150 事業所で同 13.5%、生産用機械器具が 129 事業所で同 11.6%、印刷・同関連業が 105 事業所で同 9.5%となっており、上位 4 業種で全体の 49.8%を占めています。

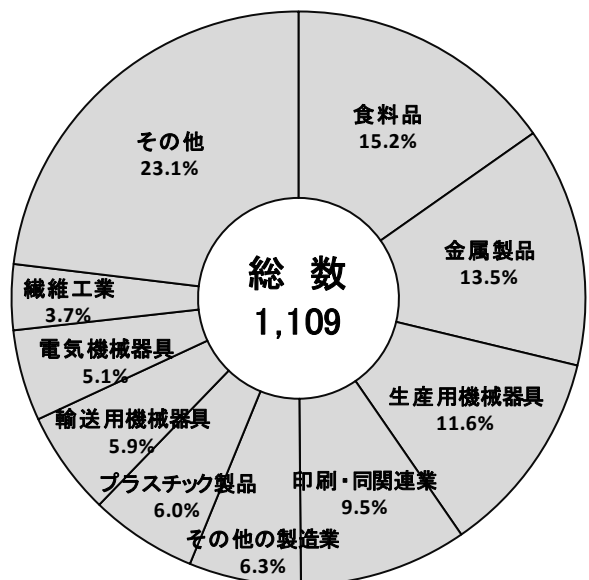
(2) 従業者規模別の状況

小規模事業所(従業者数 4~29 人)は 843 事業所で全体の 76.0%を占め、中規模事業所(従業者数 30~299 人)が 240 事業所で同 21.6%、大規模事業所(従業者数 300 人以上)は 26 事業所で同 2.3%を占めています。

(3) 区別の状況

安佐北区が 273 事業所で全体の 24.6%を占め最も多く、西区が 202 事業所で同 18.2%、南区が 166 事業所で同 15.0%と続いています。

図 1 産業別事業所数



2 従 業 者 数

従業者数は 5 万 5,772 人で、前回調査と比べ 569 人(1.0%)減少しました。

(1) 産業別の状況

輸送用機械器具が最も多く 1 万 6,385 人で全体の 29.4%を占め、次いで食料品が 1 万 154 人で同 18.2%、生産用機械器具が 6,602 人で同 11.8%、金属製品が 3,833 人で同 6.9%などとなっています。

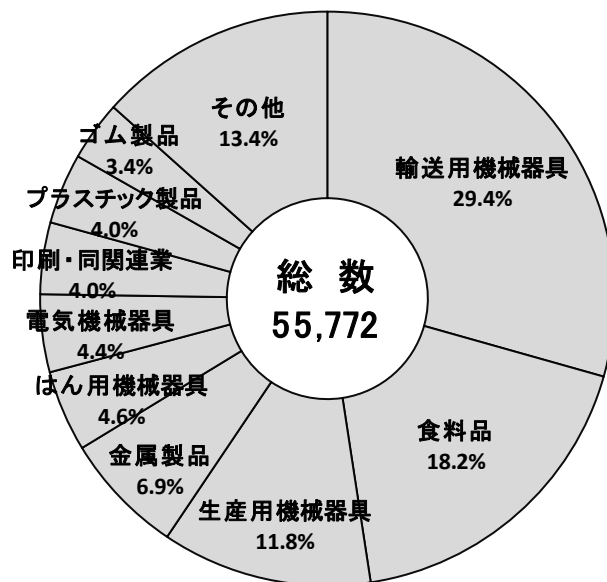
(2) 従業者規模別の状況

大規模事業所(従業者数 300 人以上)は 2 万 4,573 人で全体の 44.1%、中規模事業所(従業者数 30～299 人)は 2 万 907 人で同 37.5%、小規模事業所(従業者数 4～29 人)が 1 万 292 人で全体の 18.5%を占めています。

(3) 区別の状況

南区が 1 万 6,970 人で全体の 30.4%を占め最も多く、安佐北区が 1 万 940 人で同 19.6%、西区が 7,827 人で同 14.0%と続いています。

図2 産業別従業者数



3 現 金 給 与 総 額

現金給与総額は 2,681 億 1,616 万円となり、前回調査と比べ 20 億 772 万円(0.7%)減少しました。

(1) 産業別の状況

輸送用機械器具が 964 億 1,369 万円で全体の 36.0%を占め、以下、生産用機械器具が 348 億 6,220 万円で同 13.0%、食料品が 324 億 8,303 万円で同 12.1%などとなっています。

(2) 従業者規模別の状況

大規模事業所(従業者数 300 人以上)が 1,418 億 2,027 万円で全体の 52.9%を占め、中規模事業所(従業者数 30～299 人)が 897 億 2,906 万円で同 33.5%、小規模事業所(従業者数 4～29 人)が 365 億 6,683 万円で同 13.6%を占めています。

(3) 区別の状況

南区が 984 億 8,916 万円で全体の 36.7%を占め、次いで安佐北区が 466 億 2,579 万円で同 17.4%、西区が 376 億 9,004 万円で同 14.1%を占めています。

4 原材料使用額等

原材料使用額等は 2 兆 2,538 億 6,799 万円となり、前回調査と比べ 133 億 890 万円 (0.6%) 増加しました。

(1) 産業別の状況

輸送用機械器具が 1 兆 4,965 億 6,691 万円で全体の 66.4% を占め、以下、生産用機械器具が 3,095 億 3,659 万円で同 13.7%、食料品が 1,226 億 8,382 万円で同 5.4% などとなっています。

(2) 従業者規模別の状況

大規模事業所(従業者数 300 人以上)が 1 兆 8,370 億 4,569 万円で全体の 81.5% を占め、中規模事業所(従業者数 30～299 人)が 3,188 億 1,440 万円で同 14.1%、小規模事業所(従業者数 4～29 人)が 980 億 790 万円で同 4.3% を占めています。

(3) 区別の状況

南区が 1 兆 4,668 億 649 万円で全体の 65.1% を占め、次いで安芸区が 2,061 億 5,809 万円で同 9.1%、佐伯区が 1,777 億 8,609 万円で同 7.9%、西区が 1,606 億 4,233 万円で同 7.1% を占めています。

5 製造品出荷額等

製造品出荷額、加工賃収入額、製造工程から出たくず及び廃物のお荷額、その他の収入額を合計した製造品出荷額等は 3 兆 1,008 億 3,951 万円となり、前回調査と比べ 659 億 178 万円 (2.1%) 減少しました。

(1) 産業別の状況

輸送用機械器具が 1 兆 8,915 億 2,869 万円で全体の 61.0% を占め、以下、生産用機械器具が 3,899 億 3,990 万円で同 12.6%、食料品が 2,148 億 7,986 万円で同 6.9% となっており、この 3 業種で全体の 80.5% を占めています。

(2) 従業者規模別の状況

大規模事業所(従業者数 300 人以上)が 2 兆 3,406 億 4,341 万円で全体の 75.5% を占め、中規模事業所(従業者数 30～299 人)が 5,747 億 1,159 万円で同 18.5%、小規模事業所(従業者数 4～29 人)が 1,854 億 8,451 万円で同 6.0% を占めています。

(3) 区別の状況

南区が 1 兆 8,575 億 2,565 万円で全体の 59.9% を占め、次いで安芸区が 3,020 億 7,970 万円で同 9.7%、安佐北区が 2,629 億 7,240 万円で同 8.5%、西区が 2,492 億 4,235 万円で同 8.0% となっています。

6 付 加 価 値 額

付加価値額(29人以下は粗付加価値額)は8,621億3,702万円となり、前回調査と比べ634億3,512万円(6.9%)減少しました。

(1) 産業別の状況

輸送用機械器具が4,463億5,610万円で全体の51.8%を占め、以下、生産用機械器具が860億8,619万円で同10.0%、食料品が819億9,838万円で同9.5%などとなっています。

(2) 従業者規模別の状況

大規模事業所(従業者数300人以上)が5,601億2,330万円で全体の65.0%、中規模事業所(従業者数30～299人)は2,213億1,417万円で同25.7%、小規模事業所(従業者数4～29人)は806億9,955万円で、同9.4%を占めています。

(3) 区別の状況

南区が4,482億9,788万円で全体の52.0%を占め、次いで安佐北区が1,075億1,686万円で同12.5%、安芸区が931億7,498万円で同10.8%を占めています。